

新聞・TV・雑誌…どこでもCO₂の話題です。
もう始まっています。CO₂の見える化

カーボンフットプリント のご案内

京都議定書の約束期間に入り、
生活や、あらゆる製品・サービスにおいて、
今後ますます環境配慮を行うことが必要となりました。
そもそも、常に発生してしまう三酸化炭素。
みなさんは御社の製品・サービスが
どれくらい発生しているかご存知ですか？

缶ビール



CO₂排出量 ▶ 160g

牛乳パック



CO₂排出量 ▶ 300g

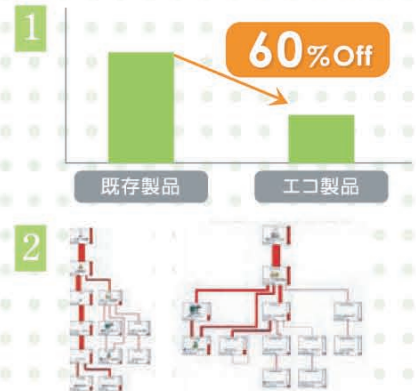
カップ



CO₂排出量 ▶ 630g

CO₂の見える化に取り組めば、こんなことが可能です。

- 1 エコ製品が新品素材に比べてどの程度二酸化炭素を下げているかが数値的に分かるので、負荷低減をPRできます。
- 2 工程ごとの環境負荷発生を把握できますので、素材を変えたらどれくらい二酸化炭素が減るのが分かり、効果的にCO₂の排出削減に取り組めます。
- 3 この製品に話題のカーボンオフセットをつけることもできます。詳しくは裏面をご覧ください。



カーボンフット
プリントって？

製品の製造・流通などでどの程度CO₂を排出しているかを商品に記載し、消費者に表示する仕組み。消費者が容易に商品の環境負荷を比較できるようにする方法として、欧州で導入が始まっている。

●お問合せ

株式会社ウェストボックス ○担当: 鈴木

〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパークデザインセンタービル7階

Tel:052-265-5902 Fax:052-265-5903

●業務提携先

株式会社リサイクルワン

●URL

<http://www.wastebox.net>

カーボンオフセットのご案内



カーボンオフセットって?

市民、企業等が >>>

- 1 自らの温室効果ガスの排出量を認識し、
 - 2 主体的にこれを削減する努力を行うとともに、
 - 3 削減が困難な部分の排出量を把握し、
 - 4 他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等(クレジット)の購入、他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動の実施等により、
- 3 の排出量の全部又は一部を埋め合わせる

通常カーボンオフセットを行う為には、
以下のような煩雑な手続きが必ずです。

- ▶ 国別登録簿の開設など申請業務
- ▶ 小口での排出権の取得業務
- ▶ 販売数量などに応じた排出権の償却、移転手続きなどの管理・申請業務
- ▶ カーボンオフセットガイドラインで求められる情報公開システムの整備



▶ ウェイストボックスなら全て対応できます。
まずはお気軽にお問い合わせください。

次の内容を御記入頂きFAXください。

(株)ウェイストボックスカーボンオフセット担当

FAX.052-265-5903

貴社名		<p>CO₂算定の目的は以下のどれですか?</p> <p><input type="checkbox"/> 自社商品の環境配慮性能を数値化したい</p> <p><input type="checkbox"/> 製品製造時におけるCO₂排出量を把握し、環境配慮性能を向上させたい。</p> <p><input type="checkbox"/> カーボンオフセットなどを用いて商品のPRをしたい。</p> <p><input type="checkbox"/> まずは説明を聞きたい。</p> <p>CO₂排出量の範囲は以下のどれですか?</p> <p><input type="checkbox"/> 製品、サービスの環境負荷を知りたい。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場全体のCO₂排出量を把握したい。</p> <p><input type="checkbox"/> まずは説明を聞きたい。</p>
ご担当者様		
ご住所	〒	
ご連絡先		
メールアドレス	@	
御希望の連絡方法	電話 ・ メール	

●お問合せ

株式会社ウェイストボックス ○担当:鈴木
〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパークデザインセンタービル7階
Tel:052-265-5902 Fax:052-265-5903

●業務提携先

株式会社リサイクルワン
●URL
<http://www.wastebox.net>

